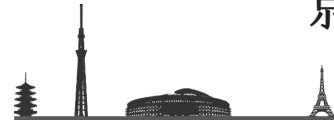


あなたとお前のあいだ : 京・江戸・博多、そして巴里 : 5

南野, 森
九州大学大学院法学研究院 : 教授

<https://hdl.handle.net/2324/7170133>

出版情報 : 福音宣教. 76 (5), pp.10-11, 2022-05-01. Oriens Institute for Religious
バージョン :
権利関係 :



5 あなたとお前のあいだ

英語の二人称は、ふつう you である。飼い犬にも大学教授にも you である。しかしこれを日本語にするのは難しい。you は「あなた」とか「お前」だと習ったが、飼い犬にあなたと呼びかける人はいないだろうし、教授にお前と言いつける人も多くはない（と信じて）。You are wrong. という単純な英文も、誰が誰に對してどんな状況で言うかに応じて、「あなたは間違っています」とも「お前それはちやうで」とも訳せるだろう。二人称のみならず、それに応じて他の部分をどう訳すかも頭を悩ませる問題なのである。いやはや、英語も日本語も難しい。

この点、フランス語の二人称には区別があつて、丁寧な二人称が vous (ヴ)、親密な二人称が tu (テュ) とされる。教授には vous で話し、犬には tu で話すわけである。ドイツ語、イタリア語、スペイン語などにも似た区別がある。

四半世紀前、私は東大大学院を休学し、パリ第十大学（現パリ・ナンテール大学）大学院に留学した。憲法学の基礎理論分野、憲法学と法哲学が重なる領域に関心をもっていた私は、フランスでその分野の最重要論者と考えられていた同大学のミシエル・トロペール教授を頼ったのであつた。入試に合格さえすれば歓迎すると言われ渡仏した私は、到着5日後に筆記試験を受け、その2週間後、合格発表に続く入学者ガイダンスの場で、ついにトロペール教授にお目見えした。

はつきりと覚えていいる。教室の後ろで小さくなっていた私は、ガイダンスが終わつていざ解散となつたとき、やはり挨拶しておかねばと思い、恐る恐るトロペール教授に声をかけた。日本から来たミニミノです、初めまして。すると教授は、

ああ、よく来ましたね、順調にパリ生活を始められていますか、と聞いてくださった。そこで私は、はい、ありがとうございます、あなたのお陰です、と言いたかつたところ、vous と tu を間違えてしまい、うん、ありがとうございます、お前のお陰だよ、と言つてしまったのである。いやはや、フランス語も難しい。

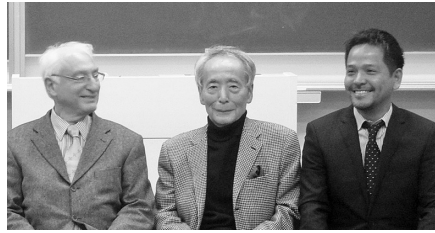
さて。日本聖書協会の日本語聖書を読んでいると、この「二人称問題」がふと私の頭をよぎることがある。日本語で「あなた」と書かれてはいるが、この二人称は、フランス語で言うとき vous なのか tu なのか。神とモーセが語るとき、イエスと弟子が話するとき、そしていま聖書を読む私が神と「対話」するとき、お互いの二人称は何だろうか。親しい親子・家族に近いのか、それとも敬愛する先生と弟子の関係か、あるいは苦楽をともにしてくれる友や伴侶のイメージか。

そういえば、フランス語では「主の祈り」の二人称も vous ではなく tu である。日本語で、「み名」「み国」「みころ」とか、「お与えください」「おゆるしてください」「お救いください」と言う部分は、フランス語では tu で表現されている。さすがに神に向かつて「お前」というニュアンスではないだろうが、さりとして、日本語からイメージされるとても丁寧な、そしてひよつとすると少し距離があるかもしれない感覚とはまた違うものがあるのではないか、という気もする。

いまだにフランス語を使いこなせない私が、そしてそもそもヘブライ語やギリシア語に至ってはまったく知らない私が、こんな勝手なことを語つていると、教会にも協会にも怒られるのではあるまいか。You are wrong. 。



みなみの・しげる●九州大学法学部教授。京都市生まれ。洛星中・高等学校、東京大学卒業後、同大学大学院、パリ第十大学大学院を経て、2002年九州大学助教授、14年教授。AKB48の内山奈月との共著で好評を博した『憲法主義』（PHP文庫）ほか著書多数。



2015年3月10日、慶應義塾大学で行われたトロペール教授の講演会の終了後、簡単な研究報告と講演・質疑応答の通訳を担当した私と、コメンテーターを担当された樋口陽一先生とで記念撮影。私とトロペール先生とは、メキシコでの国際学会以来、約5年ぶりの再会だった。